

第84回

ファルクラム 租税法研究会

スタンダードゼミ

令和2年8月8日(土)

15:30~17:30

マスク
着用!

新型コロナウイルスの感染拡大により、我が国の働き方は大きな転機を迎えています。満員電車で通勤することが当たり前だった日常は「リモートワーク」によって確実に変化しつつあり、多くのビジネスパーソンが働き方改革を実行している真只中にあるといえましょう。定時に出勤し退勤する仕事スタイルも変化し、フリーランスとの境界線も曖昧になっています。一方で、フリーランスや副業収入についても持続化給付金の支給対象となるのかといった問題に関し、当初国は所得税法上の所得区分とリンクを図る運用を示すなどしてきました。

かようなコロナ禍における議論百出の現状を前に、所得税法の所得区分、とりわけ給与所得と事業所得の在り方を今一度見直す時期に来ているのではないのでしょうか。今回は、所属楽団員の所得について給与所得該当性が争われた日本フィルハーモニー交響楽団員事件を取り上げ、古くも新しい所得区分の問題を考えましょう。

本研究会は研修細則2条(7)の「その他の研修」として18時間まで税理士会への申請が可能です（認定を保証するものではありません）。



東京都文京区湯島3-35-9湯島白川ビル3F
千代田線湯島駅4番出口1分・JR御徒町駅北口5分
大江戸線上野御徒町駅A4出口3分・銀座線上野広小路駅4分

第1部・第2部共通

日本フィルハーモニー交響楽団員事件 ～働き方の変化が所得区分に与える影響

講師 酒井克彦（ファルクラム代表・中央大学法科大学院教授）

会場 ハロー貸会議室湯島御徒町（MAP）

コロナ情勢により当初予定の日本橋会場から変更しております。
HPや事務局からのご案内をご確認くださいませ。

事案 最高裁昭和53年8月29日第三小法廷判決

参加費 一般 33,000円（税込）

会員 無料（1事務所につき2名まで）

お願い マスク着用のほか、入口にご用意しておりますアルコール消毒と検温にご協力下さいませ。

ご案内 お試し参加無料（1事務所につき1回のみ）

お申込URL/QRコード

<http://bit.ly/84sta-yes>



会員募集案内

租税法研究会（ゼミコース）は大学院のゼミのようなスタイルで、会員による裁判例の発表を基に講師の酒井教授を交えてグループディスカッションをしながら最新の税務や重要裁判例を習得し、実務に通じるアウトプットを図る研究会です。条文や判例の読み方、法律的主張の構成を学び、リーガルマインド力の上昇を目指します。

- ・租税法研究会の無料参加：年8回開催・欠席時は当日映像配信
 - ・公開セミナーの無料参加：年2回開催
 - ・酒井教授の学習用動画配信（年12回）
 - ・会費
初回登録料：5万円（税込）
月会費：1万5千円（税込）
- その他のコースとして、スクール形式のレクチャーコースや、租税法入門講座ブレップ・ファルクラムなど多数の講座があります。

通信ファルクラム会員募集

租税法研究会をWebまたはDVDで受講する通信制度です。詳細は事務局までお問い合わせください。

左記、学習用動画もご覧いただけます。

Web会員 初回登録料：1万円 月会費：5万円（税込）

DVD会員 初回登録料：5万円 月会費：1万5千円（税込）

次回のご案内 第85回スタンダードゼミ

日時 令和2年8月22日(土)15:30~17:30

会場 日本橋本町二丁目ビル6F（上記同様）

テーマ 未定

詳細が決まり次第ご案内致します。

一般社団法人ファルクラム

東京都世田谷区松原1-20-14-103 Tel 03-6304-7491 FAX 03-6632-7480

HP <http://fulcrumtax.net> E-mail jimu@ful-crum.info



ファルクラムでは新型コロナウイルス感染防止策として、十分な換気と座席間隔確保を徹底するほか、会場入口でのアルコール消毒と検温を実施しています。安全な研究会開催のため、皆さまにおかれましてもマスク着用のご協力をお願い申し上げます。また、コロナ情勢に応じて研究会の日程や会場等を急遽変更する場合がございますので、HP等のご確認も重ねてお願い致します。